

Ⅲ 結 果 の 概 要

【学校調査】

1 総 括

学校数、在学者数及び教員数（本務者）

- ① 学校数は、幼稚園は995園、幼保連携型認定こども園は27園、小学校は1,335校、中学校は807校、義務教育学校は6校、高等学校（全日制・定時制）は429校、高等学校（通信制）は12校、中等教育学校は8校、特別支援学校は70校、専修学校は403校、各種学校は154校となった。前年度と比較すると、幼保連携型認定こども園、専修学校、各種学校で増加し、幼稚園、小学校、中学校、特別支援学校は減少した。他の学校種は前年度と同数であった。
- ② 在学者数は、幼稚園は157,418人、幼保連携型認定こども園は5,110人、小学校は601,414人、中学校は304,199人、義務教育学校は5,373人、高等学校（全日制・定時制）は316,832人、高等学校（通信制）は10,836人、中等教育学校は7,058人、特別支援学校は13,217人、専修学校は145,719人、各種学校は24,696人となった。前年度と比較すると、幼保連携型認定こども園、小学校、中等教育学校、特別支援学校、専修学校、各種学校で増加し、他の学校種は減少した。
- ③ 教員数（本務者）は、幼稚園は10,754人、幼保連携型認定こども園は682人、小学校は34,036人、中学校は19,471人、義務教育学校は328人、高等学校（全日制・定時制）は19,339人、高等学校（通信制）は260人、中等教育学校は537人、特別支援学校は6,028人、専修学校は7,446人、各種学校は1,938人となった。前年度と比較すると、幼保連携型認定こども園、小学校、中学校、高等学校（全日制・定時制）、特別支援学校、専修学校、各種学校で増加し、他の学校種は減少した。

（表1、統計表1）

表 1 学校数、在学者数及び教員数（本務者）

（単位：校、園、人、％）

区 分	学 校 数				在 学 者 数				教 員 数（本 務 者）			
	平成 29年度	平成 28年度	増減数	増減率	平成 29年度	平成 28年度	増減数	増減率	平成 29年度	平成 28年度	増減数	増減率
幼 稚 園	995	1,004	△ 9	△ 0.9	157,418	161,275	△ 3,857	△ 2.4	10,754	10,845	△ 91	△ 0.8
幼保連携型認定 こども園	27	21	6	28.6	5,110	4,333	777	17.9	682	570	112	19.6
小 学 校	1,335	1,339	△ 4	△ 0.3	601,414	594,053	7,361	1.2	34,036	33,414	622	1.9
中 学 校	807	808	△ 1	△ 0.1	304,199	306,820	△ 2,621	△ 0.9	19,471	19,387	84	0.4
義務教育学校	6	6	0	0	5,373	5,439	△ 66	△ 1.2	328	330	△ 2	△ 0.6
高 等 学 校 （全 日 制・定 時 制）	429	429	0	0	316,832	318,366	△ 1,534	△ 0.5	19,339	19,259	80	0.4
高 等 学 校 （通 信 制）	12	12	0	0	10,836	11,014	△ 178	△ 1.6	260	265	△ 5	△ 1.9
中等教育学校	8	8	0	0	7,058	7,042	16	0.2	537	538	△ 1	△ 0.2
特別支援学校	70	71	△ 1	△ 1.4	13,217	13,062	155	1.2	6,028	5,999	29	0.5
専 修 学 校	403	402	1	0.2	145,719	145,607	112	0.1	7,446	7,413	33	0.4
各 種 学 校	154	152	2	1.3	24,696	24,038	658	2.7	1,938	1,827	111	6.1

注1) 「高等学校（通信制）」のうち8校は、「高等学校（全日制・定時制）」との併置校のため、「高等学校（全日制・定時制）」の学校数と重複計上してある。

2) 高等学校及び中等教育学校の在学者数は、本科の生徒数であり、専攻科及び別科は含まない。

3) 高等学校（通信制）の在学者数は、特科生を含まない。

2 幼稚園

(1) 幼稚園数

- ① 幼稚園数は995園で、前年度より9園減少した。10年前の平成19年度と比較すると89園減少した。
- ② 地域別にみると、区部は707園で6園、市部は284園で3園それぞれ前年度より減少し、郡部は4園で前年度と同数であった。
- ③ 設置者別では、国立は2園で前年度と同数であり、公立は171園で4園、私立は822園で5園それぞれ前年度より減少した。構成比では私立が全体の82.6%を占めている。(表2、統計表2-1)

表2 地域、設置者別幼稚園数

(単位：園、%)

区 分	平成19年度	24	25	26	27	28	29	増 減 (対前年度)	構 成 比
総 数	1,084	1,042	1,039	1,023	1,010	1,004	995	△ 9	100.0
(地 域 別)									
区 部	778	746	744	729	717	713	707	△ 6	71.1
市 部	302	292	291	290	289	287	284	△ 3	28.5
郡 部	4	4	4	4	4	4	4	0	0.4
島 部	—	—	—	—	—	—	—	—	—
(設 置 者 別)									
国 立	2	2	2	2	2	2	2	0	0.2
公 立	214	190	189	181	175	175	171	△ 4	17.2
私 立	868	850	848	840	833	827	822	△ 5	82.6

(2) 学級数

- ① 学級数は6,333学級で、前年度より88学級減少した。10年前の平成19年度と比較すると563学級減少した。
- ② 設置者別では、国立は14学級で前年度と同数であり、公立は541学級で14学級、私立は5,778学級で74学級それぞれ前年度より減少した。(表3、統計表2-1)

表3 設置者別学級数

(単位：学級、%)

区 分	平成19年度	24	25	26	27	28	29	増 減 (対前年度)	構 成 比
総 数	6,896	6,691	6,655	6,605	6,482	6,421	6,333	△ 88	100.0
国 立	13	14	14	14	14	14	14	0	0.2
公 立	643	588	584	569	558	555	541	△ 14	8.5
私 立	6,240	6,089	6,057	6,022	5,910	5,852	5,778	△ 74	91.2

(3) 園児数

- ① 園児数は157,418人で、前年度より3,857人減少した。10年前の平成19年度と比較すると20,257人減少した。
- ② 男女別では、男は79,534人で2,169人、女は77,884人で1,688人それぞれ前年度より減少した。
- ③ 地域別では、区部は103,744人で2,075人、市部は53,209人で1,771人、郡部は465人で11人それぞれ前年度より減少した。
- ④ 設置者別では、国立は365人で2人、公立は12,487人で506人、私立は144,566人で3,349人それぞれ前年度より減少した。構成比では私立が全体の91.8%を占めている。

(表4、統計表2-3、2-4)

表 4 男女、地域、設置者別園児数

(単位：人、%)

区 分	平成19年度	24	25	26	27	28	29	増 減 (対前年度)	構 成 比
総 数	177,675	173,642	172,467	170,673	165,348	161,275	157,418	△ 3,857	100.0
(男 女 別)									
男	90,088	87,841	87,183	86,604	83,892	81,703	79,534	△ 2,169	50.5
女	87,587	85,801	85,284	84,069	81,456	79,572	77,884	△ 1,688	49.5
(地 域 別)									
区 部	112,529	111,820	111,454	111,048	107,929	105,819	103,744	△ 2,075	65.9
市 部	64,567	61,387	60,521	59,132	56,912	54,980	53,209	△ 1,771	33.8
郡 部	579	435	492	493	507	476	465	△ 11	0.3
島 部	—	—	—	—	—	—	—	—	—
(設 置 者 別)									
国 立	378	379	361	359	362	367	365	△ 2	0.2
公 立	14,773	13,884	14,055	14,065	13,391	12,993	12,487	△ 506	7.9
私 立	162,524	159,379	158,051	156,249	151,595	147,915	144,566	△ 3,349	91.8

(4) 年齢別園児数

年齢別では、3歳児は48,855人で566人、4歳児は53,630人で1,211人、5歳児は54,933人で2,080人それぞれ前年度より減少した。

(表5、統計表2-4)

表 5 年齢別園児数及び構成比

(単位：人、%、ポイント)

区 分	平成19年度	24	25	26	27	28	29	増 減 (対前年度)
(実 数)								
総 数	177,675	173,642	172,467	170,673	165,348	161,275	157,418	△ 3,857
3 歳 児	51,975	52,769	52,819	52,276	50,345	49,421	48,855	△ 566
4 歳 児	62,317	60,367	59,327	58,952	56,874	54,841	53,630	△ 1,211
5 歳 児	63,383	60,506	60,321	59,445	58,129	57,013	54,933	△ 2,080
(構 成 比)								
総 数	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	—
3 歳 児	29.3	30.4	30.6	30.6	30.4	30.6	31.0	0.4
4 歳 児	35.1	34.8	34.4	34.5	34.4	34.0	34.1	0.1
5 歳 児	35.7	34.8	35.0	34.8	35.2	35.4	34.9	△ 0.5

(5) 1学級当たりの園児数及び教員（本務者）1人当たりの園児数

① 1学級当たりの園児数は24.9人で、前年度より0.2人減少した。10年前の平成19年度と比較すると0.9人減少した。

② 教員（本務者）1人当たりの園児数は14.6人で、前年度より0.3人減少した。10年前の平成19年度と比較すると1.9人減少した。

(表6、統計表2-1、2-4、2-5)

表 6 1学級当たり、教員（本務者）1人当たりの園児数

(単位：学級、人)

区 分	平成19年度	24	25	26	27	28	29	増 減 (対前年度)
学 級 数	6,896	6,691	6,655	6,605	6,482	6,421	6,333	△ 88
園 児 数	177,675	173,642	172,467	170,673	165,348	161,275	157,418	△ 3,857
教員数（本務者）	10,738	10,708	10,795	10,772	10,727	10,845	10,754	△ 91
1 学 級 当 たり 園 児 数	25.8	26.0	25.9	25.8	25.5	25.1	24.9	△ 0.2
教 員 1 人 当 たり 園 児 数	16.5	16.2	16.0	15.8	15.4	14.9	14.6	△ 0.3

(6) 新規入園児数

- ① 新規入園児数は54,053人で、前年度より879人減少した。10年前の平成19年度と比較すると11,746人減少した。
- ② 年齢別構成比を10年前の平成19年度と比較すると、3歳からの入園児数が8.8ポイント上昇したが、4歳は8.4ポイント、5歳は0.4ポイントそれぞれ低下した。(表7、統計表2-3、2-4)

表7 年齢別新規入園児数及び構成比

(単位：人、%、ポイント)

区 分	平成19年度	24	25	26	27	28	29	増 減 (対前年度)
(実 数)								
新規入園児総数	65,799	61,585	61,270	59,796	56,895	54,932	54,053	△879
3歳から入園	51,089	51,397	51,378	50,411	48,363	47,286	46,692	△ 594
4歳から入園	13,007	8,896	8,612	8,066	7,217	6,425	6,149	△ 276
5歳から入園	1,703	1,292	1,280	1,319	1,315	1,221	1,212	△ 9
(構 成 比)								
新規入園児総数	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	—
3歳から入園	77.6	83.5	83.9	84.3	85.0	86.1	86.4	0.3
4歳から入園	19.8	14.4	14.1	13.5	12.7	11.7	11.4	△ 0.3
5歳から入園	2.6	2.1	2.1	2.2	2.3	2.2	2.2	0.0

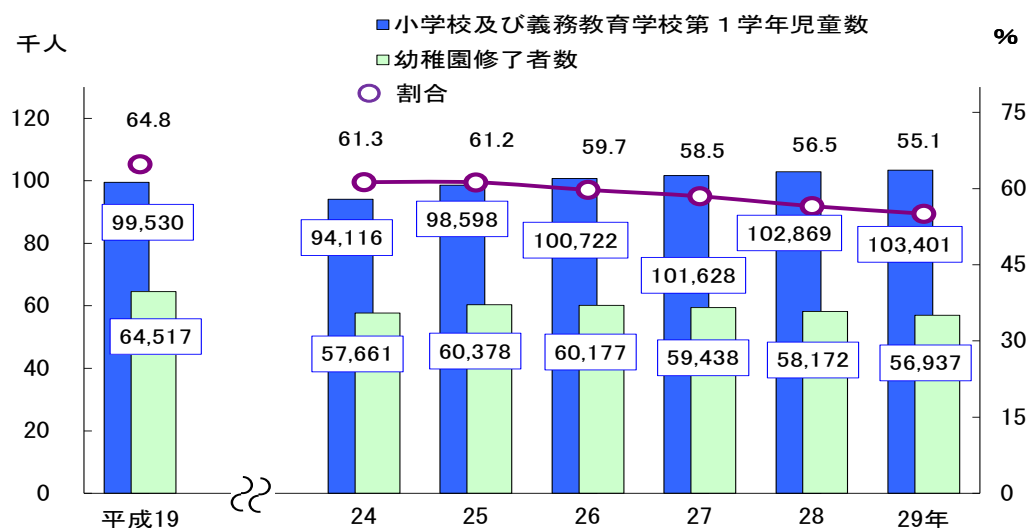
注) 新規入園児とは、当該年度4月1日から5月1日に入園した者である。

(7) 幼稚園修了者数と小学校及び義務教育学校第1学年児童数

幼稚園修了者数の小学校及び義務教育学校第1学年児童数に対する割合は55.1%で、前年度より1.4ポイント低下した。

(図1、統計表2-4、4-3、6-3)

図1 幼稚園修了者数の小学校及び義務教育学校第1学年児童数に対する割合の推移



注1) 割合 = $\frac{\text{幼稚園修了者数}}{\text{小学校及び義務教育学校第1学年児童数}} \times 100$

2) 幼稚園修了者数は各年3月修了者、小学校及び義務教育学校第1学年児童数は各年5月1日在籍者

3) 平成27年以前は、小学校第1学年児童数のみ

（８）教員数（本務者）及び教育補助員数（本務者）

- ① 教員数は10,754人で、前年度より91人減少した。10年前の平成19年度と比較すると16人増加した。
- ② 男女別では、男は712人で2人、女は10,042人で89人前年度より減少した。
- ③ 設置者別では、国立は20人で前年度より1人増加し、公立は842人で15人、私立は9,892人で77人それぞれ前年度より減少した。
- ④ 教員数に占める女性教員の割合は93.4%で、前年度と同率であった。
- ⑤ 教育補助員（教育活動の補助にあたっている者）は366人で、前年度より20人増加した。

（表８、統計表２－５）

表 8 男女、設置者別教員数（本務者）及び教育補助員数（本務者）

（単位：人、％、ポイント）

区 分	平成19年度	24	25	26	27	28	29	増 減 (対前年度)	構 成 比
総 数	10,738	10,708	10,795	10,772	10,727	10,845	10,754	△ 91	100.0
（ 男 女 別 ）									
男	678	733	721	735	733	714	712	△ 2	6.6
女	10,060	9,975	10,074	10,037	9,994	10,131	10,042	△ 89	93.4
（ 設 置 者 別 ）									
国 立	18	24	32	20	21	19	20	1	0.2
公 立	894	848	855	841	837	857	842	△ 15	7.8
私 立	9,826	9,836	9,908	9,911	9,869	9,969	9,892	△ 77	92.0
女性教員の割合	93.7	93.2	93.3	93.2	93.2	93.4	93.4	0.0	－
教 育 補 助 員	435	412	386	395	372	346	366	20	－

3 幼保連携型認定こども園

(1) 幼保連携型認定こども園数

- ① 平成27年度に創設された幼保連携型認定こども園の園数は27園で、前年度より6園増加した。
- ② 地域別にみると、区部は20園で4園、市部は7園で2園それぞれ前年度より増加した。
- ③ 設置者別では、公立は9園で3園、私立は18園で3園それぞれ前年度より増加した。構成比では、私立が全体の66.7%を占めている。

(表9、統計表3-1)

表9 地域、設置者別幼保連携型認定こども園数

(単位：園、%)

区 分	平成27年度	28	29	増 減 (対前年度)	構 成 比
総 数	17	21	27	6	100.0
(地 域 別)					
区 部	14	16	20	4	74.1
市 部	3	5	7	2	25.9
郡 部	—	—	—	—	—
島 部	—	—	—	—	—
(設 置 者 別)					
国 立	—	—	—	—	—
公 立	6	6	9	3	33.3
私 立	11	15	18	3	66.7

(2) 学級数

- ① 学級数は165学級で、前年度より28学級増加した。
- ② 設置者別では、公立は38学級で12学級、私立は127学級で16学級それぞれ前年度より増加した。

(表10、統計表3-1)

表10 設置者別学級数

(単位：学級、%)

区 分	平成27年度	28	29	増 減 (対前年度)	構 成 比
総 数	116	137	165	28	100.0
国 立	—	—	—	—	—
公 立	26	26	38	12	23.0
私 立	90	111	127	16	77.0

(3) 園児数

- ① 園児数は5,110人で、前年度より777人増加した。
- ② 男女別では、男は2,593人で424人、女は2,517人で353人それぞれ前年度より増加した。
- ③ 地域別では、区部は3,750人で435人、市部は1,360人で342人それぞれ前年度より増加した。
- ④ 設置者別では、公立は1,202人で324人、私立は3,908人で453人それぞれ前年度より増加した。

(表11、統計表3-3、3-4)

表11 男女、地域、設置者別園児数

(単位：人、%)

区 分	平成27年度	28	29	増 減 (対前年度)	構 成 比
総 数	3,649	4,333	5,110	777	100.0
(男 女 別)					
男	1,858	2,169	2,593	424	50.7
女	1,791	2,164	2,517	353	49.3
(地 域 別)					
区 部	2,902	3,315	3,750	435	73.4
市 部	747	1,018	1,360	342	26.6
郡 部	—	—	—	—	—
島 部	—	—	—	—	—
(設 置 者 別)					
国 立	—	—	—	—	—
公 立	874	878	1,202	324	23.5
私 立	2,775	3,455	3,908	453	76.5

(4) 教員数(本務者)、教諭等数(本務者)、保育士数(本務者)及び教育・保育補助員数(本務者)

- ① 教員数は682人で、前年度より112人増加した。
- ② 教員の男女別では、男は55人で12人、女は627人で100人それぞれ前年度より増加した。
- ③ 教員の設置者別では、公立は189人で40人、私立は493人で72人それぞれ前年度より増加した。
- ④ 教諭等数は8人で2人、保育士数は7人で1人それぞれ前年度より減少した。教育・保育補助員数は32人で前年度より30人増加した。

(表12、統計表3-5)

**表12 男女、設置者別教員数(本務者)、教諭等数(本務者)
保育士数(本務者)及び教育・保育補助員数(本務者)**

(単位：人、%)

区 分	平成27年度	28	29	増 減 (対前年度)	構 成 比
総 数	428	570	682	112	100.0
(男 女 別)					
男	25	43	55	12	8.1
女	403	527	627	100	91.9
(設 置 者 別)					
国 立	—	—	—	—	—
公 立	137	149	189	40	27.7
私 立	291	421	493	72	72.3
教 諭 等	38	10	8	△ 2	—
保 育 士	22	8	7	△ 1	—
教 育 ・ 保 育 補 助 員	—	2	32	30	—

4 小学校

(1) 学校数

- ① 学校数は1,335校で、前年度より4校減少した。10年前の平成19年度と比較すると47校減少した。
- ② 地域別にみると、区部は860校で前年度より4校減少し、市部は449校、郡部は11校、島部は15校でそれぞれ前年度と同数であった。
- ③ 設置者別では、国立は6校で前年度と同数であり、公立は1,276校で前年度より4校減少し、私立は53校で前年度と同数であった。構成比では、公立が全体の95.6%を占めている。

(表13、統計表4-1)

表13 地域、設置者別学校数

(単位：校、%)

区 分	平成19年度	24	25	26	27	28	29	増 減 (対前年度)	構 成 比
総 数 (地 域 別)	1,382	1,363	1,358	1,355	1,351	1,339	1,335	△ 4	100.0
区 部	896	883	880	877	874	864	860	△ 4	64.4
市 部	458	453	452	452	451	449	449	0	33.6
郡 部	11	11	11	11	11	11	11	0	0.8
島 部 (設 置 者 別)	17	16	15	15	15	15	15	0	1.1
国 立	6	6	6	6	6	6	6	0	0.4
公 立	1,323	1,304	1,299	1,296	1,292	1,280	1,276	△ 4	95.6
私 立	53	53	53	53	53	53	53	0	4.0

(2) 学級数

- ① 学級数は20,553学級で、前年度より242学級増加した。10年前の平成19年度と比較すると1,265学級増加した。
- ② 設置者別では、国立は115学級で前年度と同数であり、公立は19,618学級で235学級、私立は820学級で7学級それぞれ前年度より増加した。
- ③ 収容人員別では1学級31人～35人の学級が7,250学級で最も多く、次いで26人～30人の学級が6,602学級、36人～40人の学級が2,828学級となった。

(表14、統計表4-2)

表14 設置者、収容人員別学級数

(単位：学級)

区 分	平成19年度	24	25	26	27	28	29	12 人以下	13～20	21～25	26～30	31～35	36～40	41～45	46 人以上
総 数	19,288	19,969	19,974	20,057	20,249	20,311	20,553	1,154	457	2,193	6,602	7,250	2,828	67	2
国 立	121	118	117	116	115	115	115	5	—	—	18	84	8	—	—
公 立	18,410	19,062	19,058	19,140	19,324	19,383	19,618	1,088	396	2,134	6,479	6,962	2,529	30	—
私 立	757	789	799	801	810	813	820	61	61	59	105	204	291	37	2

(3) 児童数

- ① 児童数は601,414人で、前年度より7,361人増加した。10年前の平成19年度と比較すると13,040人増加した。
- ② 男女別では、男は307,952人で4,134人、女は293,462人で3,227人それぞれ前年度より増加した。
- ③ 地域別では、区部は385,682人で6,832人、市部は211,705人で602人それぞれ前年度より増加し、郡部は2,810人で49人、島部は1,217人で24人それぞれ前年度より減少した。
- ④ 設置者別では、国立は3,683人で前年度より72人減少、公立は572,625人で前年度より7,480人増加し、私立は25,106人で前年度より47人減少した。構成比では、公立が全体の95.2%を占めている。

(表15、統計表4-3)

表 15 男女、地域、設置者別児童数

(単位：人、%)

区 分	平成19年度	24	25	26	27	28	29	増 減 (対前年度)	構 成 比
総 数	588,374	586,412	585,535	587,983	592,158	594,053	601,414	7,361	100.0
(男 女 別)									
男	300,588	299,714	299,332	300,836	302,885	303,818	307,952	4,134	51.2
女	287,786	286,698	286,203	287,147	289,273	290,235	293,462	3,227	48.8
(地 域 別)									
区 部	368,153	368,802	369,453	372,224	377,157	378,850	385,682	6,832	64.1
市 部	215,750	213,251	211,766	211,491	210,870	211,103	211,705	602	35.2
郡 部	3,147	3,011	2,984	2,950	2,869	2,859	2,810	△ 49	0.5
島 部	1,324	1,348	1,332	1,318	1,262	1,241	1,217	△ 24	0.2
(設 置 者 別)									
国 立	4,497	4,171	4,075	3,964	3,829	3,755	3,683	△ 72	0.6
公 立	556,969	555,980	555,445	558,337	562,969	565,145	572,625	7,480	95.2
私 立	26,908	26,261	26,015	25,682	25,360	25,153	25,106	△ 47	4.2

(4) 1学級当たりの児童数及び教員（本務者）1人当たりの児童数

- ① 1学級当たりの児童数は29.3人で、前年度より0.1人増加した。10年前の平成19年度と比較すると1.2人減少した。
- ② 教員（本務者）1人当たりの児童数は17.7人で、前年度より0.1人減少した。10年前の平成19年度と比較すると1.5人減少した。

(表16、統計表4-2、4-3、4-5)

表16 1学級当たり、教員（本務者）1人当たりの児童数

(単位：学級、人)

区 分	平成19年度	24	25	26	27	28	29	増 減 (対前年度)
学 級 数	19,288	19,969	19,974	20,057	20,249	20,311	20,553	242
児 童 数	588,374	586,412	585,535	587,983	592,158	594,053	601,414	7,361
教員数（本務者）	30,650	32,246	32,335	32,658	33,191	33,414	34,036	622
1 学 級 当 た り 児 童 数	30.5	29.4	29.3	29.3	29.2	29.2	29.3	0.1
教員1人当たり 児 童 数	19.2	18.2	18.1	18.0	17.8	17.8	17.7	△ 0.1

(5) 特別支援学級のある学校数、学級数、児童数

- ① 特別支援学級のある学校数は350校で、前年度より5校増加した。10年前の平成19年度と比較すると54校増加した。
- ② 学級数は999学級で、前年度より57学級増加した。10年前の平成19年度と比較すると303学級増加した。
- ③ 児童数は6,549人で、前年度より406人増加した。10年前の平成19年度と比較すると2,174人増加した。

(表17、統計表4-7)

表17 特別支援学級のある学校数、学級数及び児童数

(単位：校、学級、人)

区 分	平成19年度	24	25	26	27	28	29	増 減 (対前年度)
学校数	296	327	334	336	343	345	350	5
学級数	696	841	848	864	909	942	999	57
児童数	4,375	5,410	5,529	5,621	5,888	6,143	6,549	406
知的障害	3,902	4,940	5,006	5,088	5,348	5,545	5,910	365
肢体不自由	59	48	49	39	39	39	38	△ 1
病弱・身体虚弱	108	49	43	38	30	23	39	16
弱視	—	—	—	—	—	—	—	—
難聴	—	—	—	—	—	—	—	—
言語障害	—	—	—	—	—	—	—	—
情緒障害	306	373	431	456	471	536	562	26

(6) 教員数(本務者)

- ① 教員数は、34,036人で前年度より622人増加した。10年前の平成19年度と比較すると3,386人増加した。
- ② 男女別では、男は13,287人で419人、女は20,749人で203人それぞれ前年度より増加した。
- ③ 設置者別では、国立は179人で1人、公立は32,410人で615人、私立は1,447人で6人それぞれ前年度より増加した。
- ④ 教員数に占める女性教員の割合は61.0%で、前年度より0.5ポイント低下した。

(表18、統計表4-5)

表18 男女、設置者別教員数(本務者)

(単位：人、%、ポイント)

区 分	平成19年度	24	25	26	27	28	29	増 減 (対前年度)	構 成 比
総 数	30,650	32,246	32,335	32,658	33,191	33,414	34,036	622	100.0
(男 女 別)									
男	10,925	11,861	12,044	12,315	12,682	12,868	13,287	419	39.0
女	19,725	20,385	20,291	20,343	20,509	20,546	20,749	203	61.0
(設 置 者 別)									
国 立	165	168	171	175	173	178	179	1	0.5
公 立	29,170	30,662	30,760	31,038	31,590	31,795	32,410	615	95.2
私 立	1,315	1,416	1,404	1,445	1,428	1,441	1,447	6	4.3
女性教員の割合	64.4	63.2	62.8	62.3	61.8	61.5	61.0	△ 0.5	—

5 中学校

(1) 学校数

- ① 学校数は807校で、前年度より1校減少した。10年前の平成19年度と比較すると19校減少した。
- ② 地域別にみると、区部は524校で前年度より1校減少し、市部は262校、郡部は6校、島部は15校でそれぞれ前年度と同数であった。
- ③ 設置者別では、国立は6校で前年度と同数であり、公立は613校で前年度より1校減少し、私立は188校で前年度と同数であった。構成比では、公立が全体の76.0%を占めている。
- ④ 中高一貫教育を行う学校は134校で前年度より2校増加した。

(表19、統計表5-1)

※ 中高一貫教育については、利用上の注意「中高一貫教育」を参照

表19 地域、設置者別学校数

(単位：校、%)

区 分	平成19年度	24	25	26	27	28	29	増 減 (対前年度)	構 成 比
総 数	826	819	818	817	815	808	807	△ 1	100.0
(地 域 別)									
区 部	545	535	534	533	532	525	524	△ 1	64.9
市 部	259	262	262	262	262	262	262	0	32.5
郡 部	7	7	7	7	6	6	6	0	0.7
島 部	15	15	15	15	15	15	15	0	1.9
(設 置 者 別)									
国 立	7	6	6	6	6	6	6	0	0.7
公 立	636	625	624	623	621	614	613	△ 1	76.0
私 立	183	188	188	188	188	188	188	0	23.3
中 高 一 貫 教 育 を 行 う 学 校 (再 掲)	12	20	20	91	130	132	134	2	16.6
併 設 型	2	10	10	81	120	122	124	2	15.4
連 携 型	10	10	10	10	10	10	10	0	1.2

(2) 学級数

- ① 学級数は9,450学級で、前年度より74学級減少した。10年前の平成19年度と比較すると381学級増加した。
- ② 設置者別では、国立は72学級で前年度と同数であり、公立は7,185学級で57学級、私立は2,193学級で17学級それぞれ前年度より減少した。
- ③ 収容人員別では1学級31人～35人の学級が3,559学級で最も多く、次いで36人～40人の学級が2,891学級、26人～30人の学級が1,164学級となった。

(表20、統計表5-3)

表20 設置者、収容人員別学級数

(単位：学級)

区 分	平成19年度	24	25	26	27	28	29	12 人以下	13～20	21～25	26～30	31～35	36～40	41～45	46 人以上
総 数	9,069	9,521	9,662	9,662	9,652	9,524	9,450	701	158	268	1,164	3,559	2,891	644	65
国 立	80	72	72	72	72	72	72	—	1	—	8	3	40	20	—
公 立	6,800	7,186	7,342	7,368	7,371	7,242	7,185	579	30	139	908	3,200	2,325	4	—
私 立	2,189	2,263	2,248	2,222	2,209	2,210	2,193	122	127	129	248	356	526	620	65

(3) 生徒数

- ① 生徒数は 304,199 人で、前年度より 2,621 人減少した。10 年前の平成 19 年度と比較すると 356 人減少した。
- ② 男女別では、男は 154,402 人で 1,273 人、女は 149,797 人で 1,348 人それぞれ前年度より減少した。
- ③ 地域別では、区部は 195,135 人で 1,671 人、市部は 107,058 人で 944 人、郡部は 1,404 人で 13 人それぞれ前年度より減少し、島部は 602 人で前年度より 7 人増加した。
- ④ 設置者別では、国立は 2,764 人で 3 人、公立は 227,218 人で 2,513 人、私立は 74,217 人で 105 人それぞれ前年度より減少した。構成比では、公立が全体の 74.7%を占めている。

(表 21、統計表 5-4)

表21 男女、地域、設置者別生徒数

(単位：人、%)

区 分	平成19年度	24	25	26	27	28	29	増 減 (対前年度)	構 成 比
総 数	304,555	311,758	312,764	311,841	310,874	306,820	304,199	△ 2,621	100.0
(男 女 別)									
男	153,142	157,495	158,290	157,836	157,418	155,675	154,402	△ 1,273	50.8
女	151,413	154,263	154,474	154,005	153,456	151,145	149,797	△ 1,348	49.2
(地 域 別)									
区 部	197,645	200,664	201,190	200,882	200,085	196,806	195,135	△ 1,671	64.1
市 部	104,702	108,990	109,495	108,951	108,741	108,002	107,058	△ 944	35.2
郡 部	1,501	1,492	1,459	1,427	1,446	1,417	1,404	△ 13	0.5
島 部	707	612	620	581	602	595	602	7	0.2
(設 置 者 別)									
国 立	3,116	2,799	2,783	2,776	2,755	2,767	2,764	△ 3	0.9
公 立	221,426	231,211	233,384	233,931	233,762	229,731	227,218	△ 2,513	74.7
私 立	80,013	77,748	76,597	75,134	74,357	74,322	74,217	△ 105	24.4

(4) 1学級当たりの生徒数及び教員（本務者）1人当たりの生徒数

- ① 1学級当たりの生徒数は 32.2 人で、前年度と同数であった。10 年前の平成 19 年度と比較すると 1.4 人減少した。
- ② 教員（本務者）1人当たりの生徒数は 15.6 人で、前年度より 0.2 人減少した。10 年前の平成 19 年度と比較すると 0.9 人減少した。

(表 22、統計表 5-3、5-4、5-6)

表22 1学級当たり、教員（本務者）1人当たりの生徒数

(単位：学級、人)

区 分	平成19年度	24	25	26	27	28	29	増 減 (対前年度)
学 級 数	9,069	9,521	9,662	9,662	9,652	9,524	9,450	△ 74
生 徒 数	304,555	311,758	312,764	311,841	310,874	306,820	304,199	△ 2,621
教員数（本務者）	18,416	19,209	19,406	19,491	19,586	19,387	19,471	84
1 学 級 当 たり 生 徒 数	33.6	32.7	32.4	32.3	32.2	32.2	32.2	0.0
教員 1 人 当 たり 生 徒 数	16.5	16.2	16.1	16.0	15.9	15.8	15.6	△ 0.2

(5) 特別支援学級のある学校数、学級数及び生徒数

- ① 特別支援学級のある学校数は 206 校で、前年度より 2 校増加した。10 年前の平成 19 年度と比較すると 51 校増加した。
- ② 学級数は 564 学級で、前年度より 8 学級増加した。10 年前の平成 19 年度と比較すると 191 学級増加した。
- ③ 生徒数は 3,674 人で、前年度より 85 人減少した。10 年前の平成 19 年度と比較すると 1,226 人増加した。
- (表 23、統計表 5-8)

表23 特別支援学級のある学校数、学級数及び生徒数

(単位：校、学級、人)

区 分	平成19年度	24	25	26	27	28	29	増 減 (対前年度)
学校数	155	188	193	200	205	204	206	2
学級数	373	490	516	547	559	556	564	8
生徒数	2,448	3,279	3,438	3,636	3,739	3,759	3,674	△ 85
知的障害	2,264	3,012	3,135	3,284	3,397	3,392	3,306	△ 86
肢体不自由	21	27	30	29	23	21	14	△ 7
病弱・身体虚弱	2	1	—	1	1	1	—	△ 1
弱視	—	—	—	—	—	—	—	—
難聴	—	—	—	—	—	—	—	—
言語障害	—	—	—	—	—	—	—	—
情緒障害	161	239	273	322	318	345	354	9

(6) 教員数（本務者）

- ① 教員数は 19,471 人で前年度より 84 人増加した。10 年前の平成 19 年度と比較すると 1,055 人増加した。
- ② 男女別では、男は 11,030 人で 48 人、女は 8,441 人で 36 人それぞれ前年度より増加した。
- ③ 設置者別では、国立は 138 人で前年度より 1 人減少し、公立は 15,110 人で 46 人、私立は 4,223 人で 39 人それぞれ前年度より増加した。
- ④ 教員数に占める女性教員の割合は 43.4%で前年度と同じであった。

(表 24、統計表 5-6)

表24 男女、設置者別教員数（本務者）

(単位：人、%、ポイント)

区 分	平成19年度	24	25	26	27	28	29	増 減 (対前年度)	構 成 比
総 数	18,416	19,209	19,406	19,491	19,586	19,387	19,471	84	100.0
(男 女 別)									
男	10,748	11,058	11,097	11,060	11,096	10,982	11,030	48	56.6
女	7,668	8,151	8,309	8,431	8,490	8,405	8,441	36	43.4
(設 置 者 別)									
国 立	143	140	138	137	138	139	138	△ 1	0.7
公 立	14,274	14,891	15,097	15,177	15,266	15,064	15,110	46	77.6
私 立	3,999	4,178	4,171	4,177	4,182	4,184	4,223	39	21.7
女性教員の割合	41.6	42.4	42.8	43.3	43.3	43.4	43.4	0.0	—

6 義務教育学校

(1) 学校数

- ① 平成28年度に創設された義務教育学校の学校数は6校で、前年度と同数であった。
- ② 地域別では、区部のみであった。
- ③ 設置者別では、公立のみであった。

(表25、統計表6－1)

表25 地域、設置者別学校数

(単位：校、%)

区 分	平成28年度	29	増 減 (対前年度)	構 成 比
総 数	6	6	0	100.0
(地 域 別)				
区 部	6	6	0	100.0
市 部	—	—	—	—
郡 部	—	—	—	—
島 部	—	—	—	—
(設 置 者 別)				
国 立	—	—	—	—
公 立	6	6	0	100.0
私 立	—	—	—	—

(2) 学級数

学級数は181学級で、前年度より3学級減少した。

(表26、統計表6－2)

表26 設置者、収容人員別学級数

(単位：学級)

区 分	平成28年度	29	12人以下	13～20	21～25	26～30	31～35	36～40	41～45	46人以上
総 数	184	181	17	—	3	46	89	26	—	—
国 立	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
公 立	184	181	17	—	3	46	89	26	—	—
私 立	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

(3) 児童生徒数

- ① 児童生徒数は5,373人で、前年度より66人減少した。
- ② 男女別では、男は2,801人で47人、女は2,572人で19人それぞれ前年度より減少した。

(表27、統計表6－3)

表27 男女別児童生徒数

(単位：人、%)

区 分	平成28年度	29	増 減 (対前年度)	構 成 比
総 数	5,439	5,373	△ 66	100.0
(男 女 別)				
男	2,848	2,801	△ 47	52.1
女	2,591	2,572	△ 19	47.9

(4) 特別支援学級のある学校数、学級数、児童生徒数

- ① 特別支援学級のある学校数は5校で前年度と同数であった。
- ② 学級数は17学級で、前年度より1学級増加した。
- ③ 児童生徒数は97人で、前年度より1人減少した。

(表28、統計表6－6)

表28 特別支援学級のある学校数、学級数及び児童生徒数

(単位：校、学級、人)

区 分	平成28年度	29	増 減 (対前年度)
学校数	5	5	0
学級数	16	17	1
児童生徒数	98	97	△ 1
知的障害	98	97	△ 1
肢体不自由	—	—	—
病弱・身体虚弱	—	—	—
弱視	—	—	—
難聴	—	—	—
言語障害	—	—	—
情緒障害	—	—	—

(5) 教員数（本務者）

- ① 教員数は328人で、前年度より2人減少した。
- ② 男女別では、男は152人で、前年度より6人減少し、女は176人で前年度より4人増加した。
- ③ 教員数に占める女性教員の割合は、53.7%で、前年度より1.6ポイント上昇した。

(表29、統計表6－4)

表29 男女、設置者別教員数（本務者）

(単位：人、%、ポイント)

区 分	平成28年度	29	増 減 (対前年度)	構 成 比
総 数	330	328	△ 2	100.0
(男 女 別)				
男	158	152	△ 6	46.3
女	172	176	4	53.7
(設 置 者 別)				
国 立	—	—	—	—
公 立	330	328	△ 2	100.0
私 立	—	—	—	—
女性教員の割合	52.1	53.7	1.6	—

7 高等学校（全日制・定時制）

（1）学校数

- ① 学校数は429校で、前年度と同数であった。10年前の平成19年度と比較すると21校減少した。
- ② 地域別にみると、区部は308校、市部は113校、郡部は1校、島部は7校でそれぞれ前年度と同数であった。
- ③ 設置者別では、国立は6校、公立は186校、私立は237校でそれぞれ前年度と同数であった。構成比では、私立が全体の55.2%を占めている。
- ④ 課程別では、全日制のみの設置校は354校で前年度より1校増加、定時制のみの設置校は15校で前年度と同数であり、全日制・定時制併置校は60校で前年度より1校減少した。
- ⑤ 中高一貫教育を行う学校は131校で、前年度より2校増加した。 （表30、統計表7-1）

※ 中高一貫教育については、利用上の注意「中高一貫教育」を参照

表30 地域、設置者、課程別学校数

（単位：校、％）

区 分	平成19年度	24	25	26	27	28	29	増 減 (対前年度)	構 成 比
総 数	450	432	431	431	429	429	429	0	100.0
（地 域 別）									
区 部	323	308	308	308	308	308	308	0	71.8
市 部	118	116	115	115	113	113	113	0	26.3
郡 部	1	1	1	1	1	1	1	0	0.2
島 部	8	7	7	7	7	7	7	0	1.6
（設 置 者 別）									
国 立	6	6	6	6	6	6	6	0	1.4
公 立	206	189	188	188	186	186	186	0	43.4
私 立	238	237	237	237	237	237	237	0	55.2
（課 程 別）									
全 日 制	334	356	355	356	353	353	354	1	82.5
定 時 制	25	15	15	15	15	15	15	0	3.5
併 置	91	61	61	60	61	61	60	△ 1	14.0
中高一貫教育を 行う学校（再掲）	8	16	16	88	127	129	131	2	30.5
併 設 型	2	10	10	82	121	123	125	2	29.1
連 携 型	6	6	6	6	6	6	6	0	1.4

（2）生徒数（本科）

- ① 生徒数は316,832人で、前年度より1,534人減少した。10年前の平成19年度と比較すると10,022人増可した。
- ② 男女別では、男は155,571人で673人、女は161,261人で861人それぞれ前年度より減少した。
- ③ 地域別では、区部は225,924人で876人、市部は89,640人で622人それぞれ前年度より減少、郡部は614人で前年度と同数、島部は654人で前年度より36人減少した。
- ④ 設置者別では、国立は3,246人で33人、公立は137,340人で419人、私立は176,246人で1,082人それぞれ前年度より減少した。構成比では、私立が全体の55.6%を占めている。
- ⑤ 課程別では、全日制は303,206人で1,360人、定時制は13,626人で174人それぞれ前年度より減少した。

（表31、統計表7-5）

表31 男女、地域、設置者、課程別生徒数（本科）

（単位：人、％）

区 分	平成19年度	24	25	26	27	28	29	増 減 (対前年度)	構 成 比
総 数	306,810	315,262	312,593	315,967	316,839	318,366	316,832	△ 1,534	100.0
（ 男 女 別 ）									
男	151,915	154,865	153,505	154,850	155,840	156,244	155,571	△ 673	49.1
女	154,895	160,397	159,088	161,117	160,999	162,122	161,261	△ 861	50.9
（ 地 域 別 ）									
区 部	217,865	224,265	222,461	224,704	225,416	226,800	225,924	△ 876	71.3
市 部	87,571	89,662	88,838	89,939	90,110	90,262	89,640	△ 622	28.3
郡 部	595	611	606	610	613	614	614	0	0.2
島 部	779	724	688	714	700	690	654	△ 36	0.2
（ 設 置 者 別 ）									
国 立	3,481	3,327	3,316	3,323	3,296	3,279	3,246	△ 33	1.0
公 立	130,345	136,097	135,274	136,898	137,251	137,759	137,340	△ 419	43.3
私 立	172,984	175,838	174,003	175,746	176,292	177,328	176,246	△ 1,082	55.6
（ 課 程 別 ）									
全 日 制	291,997	299,289	297,145	301,137	302,626	304,566	303,206	△ 1,360	95.7
定 時 制	14,813	15,973	15,448	14,830	14,213	13,800	13,626	△ 174	4.3

（３）学科別生徒数（本科）

学科別生徒数は、普通科が 273,427 人で最も多く、次いで工業科が 13,871 人、総合学科が 10,415 人であった。（表 32、統計表 7-6）

表32 学科別生徒数（本科）

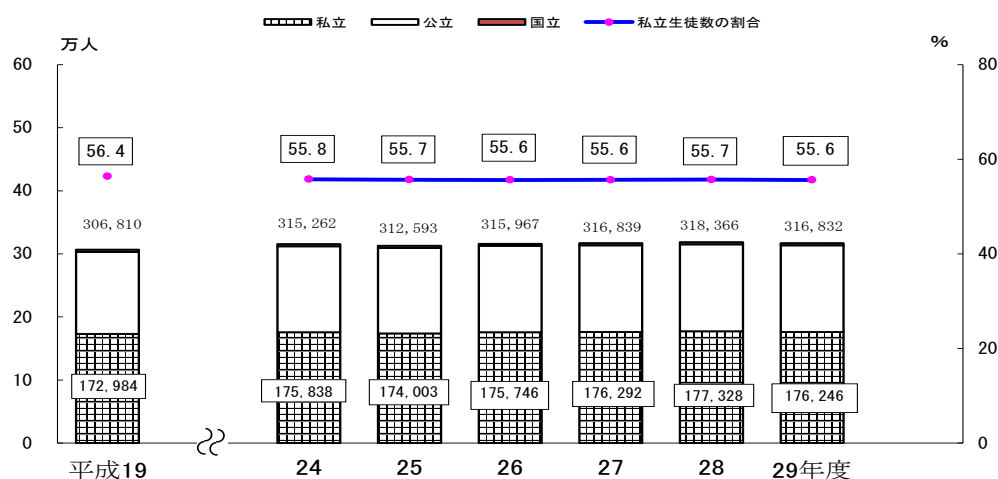
（単位：人、％）

区 分	平成19年度	24	25	26	27	28	29	増 減 (対前年度)	構 成 比
総 数	306,810	315,262	312,593	315,967	316,839	318,366	316,832	△ 1,534	100.0
普 通	265,063	269,499	266,930	270,836	272,320	274,526	273,427	△ 1,099	86.3
農 業	2,247	2,346	2,336	2,338	2,323	2,297	2,307	10	0.7
工 業	16,060	15,370	15,236	14,814	14,481	14,242	13,871	△ 371	4.4
商 業	9,816	9,600	9,299	9,114	8,999	8,735	8,592	△ 143	2.7
水 産	33	—	—	—	—	—	—	—	—
家 庭	1,476	1,248	1,329	1,284	1,179	1,065	990	△ 75	0.3
看 護	156	192	189	165	144	138	136	△ 2	0.0
情 報	241	246	238	228	231	232	242	10	0.1
福 祉	69	101	99	98	102	99	90	△ 9	0.0
そ の 他	5,307	6,435	6,603	6,772	6,793	6,665	6,762	97	2.1
総 合 学 科	6,342	10,225	10,334	10,318	10,267	10,367	10,415	48	3.3

（４）生徒総数に占める私立生徒数の割合（本科）

生徒総数に占める私立学校生徒数の割合は55.6%となり、10年前の平成19年度と比較すると0.8ポイント低下した。（図2、統計表7-5）

図2 設置者別高等学校生徒数及び私立生徒数の割合の推移（本科）



（５）教員（本務者）1人当たりの生徒数（本科）

教員（本務者）1人当たりの生徒数は16.4人で、前年度より0.1人減少した。10年前の平成19年度と比較すると0.1人減少した。（表33、統計表7-5、7-10）

表33 教員（本務者）1人当たりの生徒数（本科）

（単位：人）

区 分	平成19年度	24	25	26	27	28	29	増 減 (対前年度)
本 科 生 徒 数	306,810	315,262	312,593	315,967	316,839	318,366	316,832	△ 1,534
教員数（本務者）	18,622	18,951	19,009	19,059	19,242	19,259	19,339	80
教員1人当たり 本 科 生 徒 数	16.5	16.6	16.4	16.6	16.5	16.5	16.4	△ 0.1

（６）入学者数

- ① 入学者は106,294人で、前年度より1,355人減少した。10年前の平成19年度と比較すると919人増加した。
- ② 設置者別では、国立は1,068人、公立は46,108人、私立は59,118人であった。
- ③ 入学者のうち他県所在の中学校卒業者等の占める割合は10.6%で、前年度より0.1ポイント低下した。（表34、統計表7-8）

表34 入学者数

（単位：人、%）

区 分	平成19年度	24	25	26	27	28	29	国 立	公 立	私 立
総 数 (A)	105,375	106,411	106,125	107,994	107,347	107,649	106,294	1,068	46,108	59,118
うち他県所在の中学校 卒業者及び中等教育学校 前期課程修了者 (B)	12,784	10,933	11,213	11,931	11,604	11,563	11,317	259	353	10,705
割合 (B)/(A)	12.1	10.3	10.6	11.0	10.8	10.7	10.6	24.3	0.8	18.1

(7) 教員数（本務者）

- ① 教員数は19,339人で、前年度より80人増加した。10年前の平成19年度と比較すると717人増加した。
- ② 男女別では、男は12,818人で26人、女は6,521人で54人それぞれ前年度より増加した。
- ③ 設置者別では、国立は208人で前年度より3人増加、公立は9,394人で前年度より58人減少し、私立は9,737人で前年度より135人増加した。
- ④ 教員数に占める女性教員の割合は33.7%で、前年度より0.1ポイント上昇した。

（表35、統計表7-10）

表35 男女、設置者別教員数（本務者）

（単位：人、%、ポイント）

区 分	平成19年度	24	25	26	27	28	29	増 減 (対前年度)	構 成 比
総 数	18,622	18,951	19,009	19,059	19,242	19,259	19,339	80	100.0
（ 男 女 別 ）									
男	13,065	12,832	12,760	12,769	12,832	12,792	12,818	26	66.3
女	5,557	6,119	6,249	6,290	6,410	6,467	6,521	54	33.7
（ 設 置 者 別 ）									
国 立	207	210	208	206	208	205	208	3	1.1
公 立	9,500	9,418	9,394	9,427	9,435	9,452	9,394	△ 58	48.6
私 立	8,915	9,323	9,407	9,426	9,599	9,602	9,737	135	50.3
女性教員の割合	29.8	32.3	32.9	33.0	33.3	33.6	33.7	0.1	—

8 高等学校（通信制）

(1) 学校数、生徒数、教員数（本務者）

- ① 学校数は12校（独立校4校、併置校8校）で、前年度と同数であり、10年前の平成19年度と比較して、同数（独立校1校増加、併置校1校減少）であった。
- ② 生徒数は10,836人で、前年度より178人減少した。10年前の平成19年度と比較すると9,045人減少した。
- ③ 年齢別では、15歳～17歳が8,679人で最も多く、全体の80.1%を占め、次いで18歳～19歳が1,275人、20歳～29歳が580人であった。
- ④ 教員数は260人で、前年度より5人減少した。

（表36、統計表8-1、8-2）

表36 通信制課程の学校数、生徒数及び教員数（本務者）

（単位：校、人、%）

区 分	平成19年度	24	25	26	27	28	29	増 減 (対前年度)	構 成 比
学 校 数	12	13	13	13	13	12	12	0	100.0
独 立 校	3	4	4	4	4	4	4	0	33.3
併 置 校	9	9	9	9	9	8	8	0	66.7
生 徒 数	19,881	14,045	13,742	13,159	11,767	11,014	10,836	△ 178	100.0
15 ～ 17歳	11,369	9,621	9,638	9,230	9,071	8,600	8,679	79	80.1
18 ～ 19	2,953	2,032	1,786	1,822	1,499	1,364	1,275	△ 89	11.8
20 ～ 29	2,385	1,273	1,087	1,026	782	688	580	△ 108	5.4
30 ～ 39	1,148	438	443	390	196	178	147	△ 31	1.4
40 ～ 49	949	317	397	323	106	83	75	△ 8	0.7
50 ～ 59	774	177	194	208	30	25	15	△ 10	0.1
60 歳以上	303	187	197	160	83	76	65	△ 11	0.6
教員数（本務者）	323	302	296	294	273	265	260	△ 5	—

注1) 独立校とは通信制課程のみの学校、併置校とは全日制や定時制と併置している学校である。

2) 生徒数には特科生は含まない。

[illegible]

(3) 教員（本務者）1人当たりの生徒数

教員（本務者）1人当たりの生徒数は13.1人で、前年度と同数であった。10年前の平成19年度と比較すると1.7人増加した。
(表39、統計表9-3、9-4)

表39 教員（本務者）1人当たりの生徒数

(単位：人)

区 分	平成19年度	24	25	26	27	28	29	増 減 (対前年度)
生 徒 数	2,048	5,940	6,422	6,743	7,024	7,042	7,058	16
教 員 数 (本 務 者)	180	453	495	504	536	538	537	△ 1
教 員 1 人 当 たり 生 徒 数	11.4	13.1	13.0	13.4	13.1	13.1	13.1	0.0

(4) 教員数（本務者）

- ① 教員数は537人で、前年度より1人減少した。10年前の平成19年度と比較すると357人増加した。
- ② 男女別では、男は331人で前年度より2人減少し、女は206人で前年度より1人増加した。
- ③ 設置者別では、国立は103人で前年度より1人減少し、公立は434人で前年度と同数であった。
- ④ 教員数に占める女性教員の割合は38.4%で、前年度より0.3ポイント上昇した。

(表40、統計表9-4)

表40 男女、設置者別教員数（本務者）

(単位：人、%、ポイント)

区 分	平成19年度	24	25	26	27	28	29	増 減 (対前年度)	構 成 比
総 数	180	453	495	504	536	538	537	△ 1	100.0
(男 女 別)									
男	115	298	326	328	343	333	331	△ 2	61.6
女	65	155	169	176	193	205	206	1	38.4
(設 置 者 別)									
国 立	96	95	96	96	95	104	103	△ 1	19.2
公 立	84	358	399	408	441	434	434	0	80.8
私 立	—	—	—	—	—	—	—	—	—
女性教員の割合	36.1	34.2	34.1	34.9	36.0	38.1	38.4	0.3	—

10 特別支援学校

(1) 学校数

- ① 学校数は70校で、前年度より1校減少した。10年前の平成19年度と比較すると4校増加した。
- ② 設置者別では、国立は4校で前年度と同数であり、公立は62校で前年度より1校減少し、私立は4校で前年度と同数であった。構成比では、公立が全体の88.6%を占めている。(表41、統計表10-1)

表41 設置者別学校数

(単位：校、%)

区 分	平成19年度	24	25	26	27	28	29	増 減 (対前年度)	構 成 比
総 数	66	68	69	69	70	71	70	△ 1	100.0
国 立	4	4	4	4	4	4	4	0	5.7
公 立	59	60	61	61	62	63	62	△ 1	88.6
私 立	3	4	4	4	4	4	4	0	5.7

(2) 学級数

- 学級数は2,686学級で、前年度より15学級増加した。10年前の平成19年度と比較すると488学級増加した。
- (表42、統計表10-2)

表42 部別学級数

(単位：学級、%)

区 分	平成19年度	24	25	26	27	28	29	増 減 (対前年度)	構 成 比
総 数	2,198	2,518	2,565	2,607	2,624	2,671	2,686	15	100.0
幼 稚 部	46	47	48	51	52	50	48	△ 2	1.8
小 学 部	907	970	990	1,010	1,019	1,075	1,096	21	40.8
中 学 部	521	596	620	619	623	608	605	△ 3	22.5
高 等 部	724	905	907	927	930	938	937	△ 1	34.9

(3) 在学者数

- ① 在学者数は13,217人で、前年度より155人増加した。10年前の平成19年度と比較すると3,495人増加した。
- ② 男女別では、男は8,609人で96人、女は4,608人で59人それぞれ前年度より増加した。
- ③ 部別では、幼稚部は199人で前年度より8人減少、小学部は4,463人で前年度より181人増加、中学部は2,508人で前年度より26人減少し、高等部は6,047人で前年度より8人増加した。
- ④ 設置者別では、国立は456人で9人、公立は12,528人で156人それぞれ前年度より増加し、私立は233人で前年度より10人減少した。(表43、統計表10-3)

表43 男女、部、設置者別在学者数

(単位：人、%)

区 分	平成19年度	24	25	26	27	28	29	増 減 (対前年度)	構 成 比
総 数	9,722	12,025	12,367	12,591	12,820	13,062	13,217	155	100.0
(男 女 別)									
男	6,347	7,798	8,017	8,142	8,324	8,513	8,609	96	65.1
女	3,375	4,227	4,350	4,449	4,496	4,549	4,608	59	34.9
(部 別)									
幼 稚 部	183	176	188	196	204	207	199	△ 8	1.5
小 学 部	3,379	3,782	3,884	3,974	4,081	4,282	4,463	181	33.8
中 学 部	2,048	2,471	2,591	2,594	2,626	2,534	2,508	△ 26	19.0
高 等 部	4,112	5,596	5,704	5,827	5,909	6,039	6,047	8	45.8
(設 置 者 別)									
国 立	450	462	466	460	448	447	456	9	3.5
公 立	9,078	11,331	11,660	11,879	12,127	12,372	12,528	156	94.8
私 立	194	232	241	252	245	243	233	△ 10	1.8

(4) 1学級当たりの在学者数及び教員（本務者）1人当たりの在学者数

- ① 1学級当たりの在学者数は4.9人で、前年度と同数であった。10年前の平成19年度と比較すると0.5人増加した。
- ② 教員（本務者）1人当たりの在学者数は2.2人で、前年度と同数であった。10年前の平成19年度と比較すると0.3人増加した。（表44、統計表10-2、10-3、10-6）

表44 1学級当たり、教員（本務者）1人当たりの在学者数

（単位：学級、人）

区 分	平成19年度	24	25	26	27	28	29	増 減 （対前年度）
学 級 数	2,198	2,518	2,565	2,607	2,624	2,671	2,686	15
在 学 者 数	9,722	12,025	12,367	12,591	12,820	13,062	13,217	155
教 員 数（本 務 者）	5,132	5,804	5,868	5,931	5,957	5,999	6,028	29
1 学 級 当 た り 在 学 者 数	4.4	4.8	4.8	4.8	4.9	4.9	4.9	0.0
教 員 1 人 当 た り 在 学 者 数	1.9	2.1	2.1	2.1	2.2	2.2	2.2	0.0

(5) 障害種別学校数、学級数及び在学者数

障害種別では、学校数、学級数及び在学者数とも知的障害が最も多い。（表45、統計表10-4、10-5）

表45 障害種別学校数、学級数及び在学者数

（単位：校、学級、人）

区 分	学 校 数	学 級 数	在 学 者 数	幼 稚 部	小 学 部	中 学 部	高 等 部
総 数	70	2,686	13,217	199	4,463	2,508	6,047
視 覚 障 害	4	85	366	34	63	74	195
聴 覚 障 害	6	151	755	136	263	162	194
知 的 障 害	35	1,340	8,569	19	2,384	1,399	4,767
肢 体 不 自 由	7	316	1,336	—	607	326	403
病 弱・身 体 虚 弱	3	67	202	—	136	52	14
そ の 他	15	727	1,989	10	1,010	495	474

注1) 学校数は、学校教育法第73条により当該学校が教育の対象としている障害に計上した。

2) 「その他」とは、複数の障害種別の組み合わせである。

(6) 教員数（本務者）

- ① 教員数は6,028人で、前年度より29人増加した。10年前の平成19年度と比較すると896人増加した。
- ② 男女別では、男は2,420人で10人、女は3,608人で19人それぞれ前年度より増加した。
- ③ 設置者別では、国立は234人で前年度より1人減少、公立は5,705人で前年度より43人増加し、私立は89人で前年度より13人減少した。
- ④ 教員数に占める女性教員の割合は59.9%で、前年度より0.1ポイント上昇した。（表46、統計表10-6）

表46 男女、設置者別教員数（本務者）

（単位：人、%、ポイント）

区 分	平成19年度	24	25	26	27	28	29	増 減 （対前年度）	構 成 比
総 数	5,132	5,804	5,868	5,931	5,957	5,999	6,028	29	100.0
（ 男 女 別 ）									
男	2,144	2,361	2,377	2,403	2,401	2,410	2,420	10	40.1
女	2,988	3,443	3,491	3,528	3,556	3,589	3,608	19	59.9
（ 設 置 者 別 ）									
国 立	222	225	226	227	229	235	234	△1	3.9
公 立	4,835	5,476	5,549	5,600	5,640	5,662	5,705	43	94.6
私 立	75	103	93	104	88	102	89	△13	1.5
女性教員の割合	58.2	59.3	59.5	59.5	59.7	59.8	59.9	0.1	—

11 専修学校

(1) 学校数

- ① 学校数は403校で、前年度より1校増加した。10年前の平成19年度と比較すると53校減少した。
- ② 地域別にみると、区部は345校で前年度より1校増加し、市部は58校で前年度と同数であった。
- ③ 設置者別では、国立は1校、公立は8校でそれぞれ前年度と同数であり、私立は394校で前年度より1校増加した。

(表47、統計表11-1)

表47 地域、設置者別学校数

(単位：校、%)

区 分	平成19年度	24	25	26	27	28	29	増 減 (対前年度)	構 成 比
総 数	456	419	413	409	404	402	403	1	100.0
(地 域 別)									
区 部	386	357	352	348	344	344	345	1	85.6
市 部	70	62	61	61	60	58	58	0	14.4
郡 部	—	—	—	—	—	—	—	—	—
島 部	—	—	—	—	—	—	—	—	—
(設 置 者 別)									
国 立	3	2	2	2	1	1	1	0	0.2
公 立	9	9	8	8	8	8	8	0	2.0
私 立	444	408	403	399	395	393	394	1	97.8

(2) 生徒数

- ① 生徒数は145,719人で、前年度より112人増加した。10年前の平成19年度と比較すると17,213人減少した。
- ② 男女別では、男は67,922人で前年度より36人減少し、女は77,797人で前年度より148人増加した。
- ③ 地域別では、区部は125,923人で前年度より11人減少し、市部は19,796人で前年度より123人増加した。
- ④ 設置者別では、国立は41人で4人、私立は143,757人で108人それぞれ前年度より増加し、公立は1,921人で前年度と同数であった。構成比は、私立が全体の98.7%を占めている。

(表48、統計表11-6)

表48 男女、地域、設置者別生徒数

(単位：人、%)

区 分	平成19年度	24	25	26	27	28	29	増 減 (対前年度)	構 成 比
総 数	162,932	141,989	144,189	144,840	144,909	145,607	145,719	112	100.0
(男 女 別)									
男	78,127	67,405	68,090	67,739	67,963	67,958	67,922	△ 36	46.6
女	84,805	74,584	76,099	77,101	76,946	77,649	77,797	148	53.4
(地 域 別)									
区 部	139,431	121,377	124,010	124,198	124,859	125,934	125,923	△ 11	86.4
市 部	23,501	20,612	20,179	20,642	20,050	19,673	19,796	123	13.6
郡 部	—	—	—	—	—	—	—	—	—
島 部	—	—	—	—	—	—	—	—	—
(設 置 者 別)									
国 立	239	55	48	38	36	37	41	4	0.0
公 立	1,936	1,871	1,875	2,161	1,920	1,921	1,921	0	1.3
私 立	160,757	140,063	142,266	142,641	142,953	143,649	143,757	108	98.7

(3) 課程別生徒数

課程別の生徒数は、高等課程は2,743人で106人、専門課程は133,250人で653人それぞれ前年度より減少し、一般課程は9,726人で前年度より871人増加した。

(表49、統計表11-6)

表49 課程別生徒数及び構成比

(単位：人、%、ポイント)

区 分	平成19年度	24	25	26	27	28	29	増 減 (対前年度)
(実 数)								
総 数	162,932	141,989	144,189	144,840	144,909	145,607	145,719	112
高 等 課 程	4,000	3,167	3,105	2,991	3,102	2,849	2,743	△ 106
専 門 課 程	149,970	129,101	131,363	132,310	132,857	133,903	133,250	△ 653
一 般 課 程	8,962	9,721	9,721	9,539	8,950	8,855	9,726	871
(構 成 比)								
総 数	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	—
高 等 課 程	2.5	2.2	2.2	2.2	2.1	2.1	1.9	△ 0.2
専 門 課 程	92.0	90.9	91.1	91.3	91.7	92.0	91.4	△ 0.6
一 般 課 程	5.5	6.8	6.7	6.6	6.2	6.1	6.7	0.6

(4) 分野別生徒数

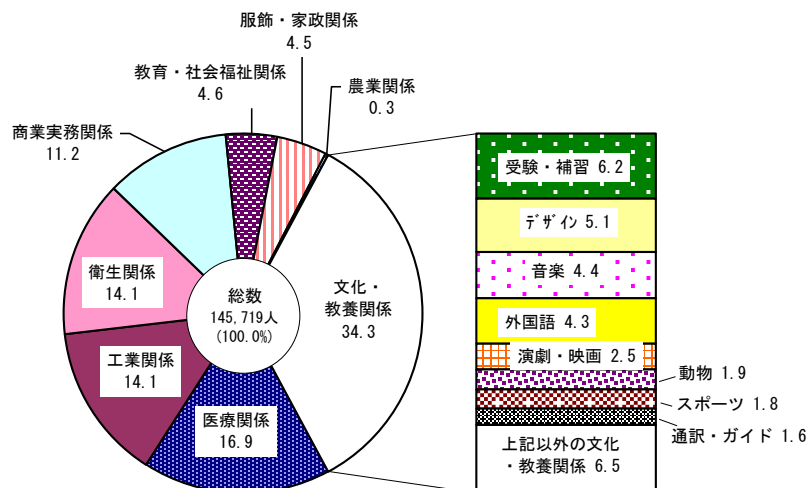
分野別生徒数をみると、「文化・教養関係」が49,965人で全体の34.3%を占め最も多く、次いで「医療関係」が24,669人、「工業関係」が20,525人、「衛生関係」が20,475人となった。生徒数を前年度と比較すると、「工業関係」、「商業実務関係」、「服飾・家政関係」、「文化・教養関係」が増加し、「農業関係」、「医療関係」、「衛生関係」、「教育・社会福祉関係」は減少した。(表50、図3、統計表11-7)

表50 分野別生徒数

(単位：人、%)

区 分	平成19年度	24	25	26	27	28	29	増 減 (対前年度)	構 成 比
総 数	162,932	141,989	144,189	144,840	144,909	145,607	145,719	112	100.0
工 業 関 係	19,729	18,120	18,540	18,804	19,087	19,813	20,525	712	14.1
農 業 関 係	324	370	395	420	397	405	373	△ 32	0.3
医 療 関 係	29,746	27,048	27,176	26,994	25,908	25,407	24,669	△ 738	16.9
衛 生 関 係	23,206	20,689	21,304	21,086	20,792	20,668	20,475	△ 193	14.1
教育・社会福祉関係	9,933	7,156	7,308	7,401	7,795	7,080	6,711	△ 369	4.6
商 業 実 務 関 係	15,531	13,492	12,921	13,471	14,612	16,180	16,390	210	11.2
服 飾 ・ 家 政 関 係	9,921	6,670	7,025	6,894	6,835	6,513	6,611	98	4.5
文 化 ・ 教 養 関 係	54,542	48,444	49,520	49,770	49,483	49,541	49,965	424	34.3

図3 分野別生徒数の構成比



(5) 学科別生徒数(上位5学科・男女別)

生徒数の多い学科(上位5学科)を男女別にみると、男は「受験・補習」の6,560人が最も多く、次いで「土木・建築」、「情報処理」、「自動車整備」、「美容」の順となった。女は「美容」の6,884人が最も多く、次いで「看護」、「デザイン」、「外国語」、「音楽」の順となった。(表51、統計表11-7)

表51 男女別生徒数の多い学科(上位5学科)

(男)							
1位	受験・補習 5,902人	受験・補習 6,564人	受験・補習 6,583人	受験・補習 6,541人	受験・補習 5,978人	受験・補習 5,969人	受験・補習 6,560人
2位	デザイン 4,741人	音 楽 3,450人	音 楽 3,500人	音 楽 3,427人	音 楽 3,251人	土木・建築 3,174人	土木・建築 3,313人
3位	情報処理 4,692人	情報処理 3,045人	調 理 3,257人	調 理 3,196人	調 理 3,207人	自動車整備 3,170人	情報処理 3,205人
4位	音 楽 4,012人	調 理 2,972人	情報処理 3,058人	自動車整備 3,079人	自動車整備 3,144人	情報処理 3,118人	自動車整備 3,038人
5位	柔道整復 3,786人	柔道整復 2,938人	柔道整復 3,028人	柔道整復 2,986人	情報処理 3,005人	音 楽 3,055人	美 容 2,893人
	平成19年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度
(女)							
1位	美 容 8,833人	美 容 7,267人	美 容 7,423人	美 容 7,403人	美 容 6,970人	美 容 7,060人	美 容 6,884人
2位	デザイン 6,734人	看 護 6,698人	看 護 6,313人	看 護 6,363人	看 護 5,930人	看 護 6,069人	看 護 5,954人
3位	和洋裁 6,378人	デザイン 5,017人	デザイン 5,075人	デザイン 5,179人	デザイン 4,987人	デザイン 4,855人	デザイン 4,564人
4位	看 護 6,176人	和洋裁 4,375人	和洋裁 4,391人	和洋裁 4,333人	和洋裁 3,654人	外国語 4,049人	外国語 4,218人
5位	音 楽 3,978人	音 楽 3,395人	音 楽 3,421人	音 楽 3,433人	外国語 3,645人	和洋裁 3,779人	音 楽 3,679人
	平成19年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度

注) 学科分類は、巻末の「学校基本調査 専修学校の学科及び各種学校の課程のコード表」を参照。

(6) 教員数

- ① 教員数は24,022人で、前年度より278人減少した。10年前の平成19年度と比較すると1,701人減少した。
- ② 本務者・兼務者別でみると、本務者は7,446人で前年度より33人増加し、兼務者は16,576人で前年度より311人減少した。教員数に占める兼務者の割合は69.0%となった。(表52、統計表11-8)

表52 教員数

(単位: 人、%)

区 分	平成19年度	24	25	26	27	28	29	増 減 (対前年度)	構 成 比
教 員 数	25,723	23,706	23,706	23,722	24,208	24,300	24,022	△ 278	100.0
本 務 者	8,067	7,455	7,427	7,413	7,469	7,413	7,446	33	31.0
兼 務 者	17,656	16,254	16,279	16,309	16,739	16,887	16,576	△ 311	69.0

12 各種学校

(1) 学校数

- ① 学校数は154校で、前年度より2校増加した。10年前の平成19年度と比較すると25校減少した。
- ② 地域別にみると、区部は135校で2校増加し、市部は18校、郡部は1校で前年度と同数であった。
- ③ 設置者別では、私立学校のみであった。(表53、統計表12-1)

表53 地域、設置者別学校数

(単位：校、%)

区 分	平成19年度	24	25	26	27	28	29	増 減 (対前年度)	構 成 比
総 数	179	163	161	157	155	152	154	2	100.0
(地 域 別)									
区 部	157	143	141	137	135	133	135	2	87.7
市 部	21	19	19	19	19	18	18	0	11.7
郡 部	1	1	1	1	1	1	1	0	0.6
島 部	—	—	—	—	—	—	—	—	—
(設 置 者 別)									
国 立	—	—	—	—	—	—	—	—	—
公 立	—	—	—	—	—	—	—	—	—
私 立	179	163	161	157	155	152	154	2	100.0

(2) 生徒数

- ① 生徒数は24,696人で、前年度より658人増加した。10年前の平成19年度と比較すると6,358人減少した。
- ② 男女別では、男は12,293人で381人、女は12,403人で277人それぞれ前年度より増加した。
- ③ 地域別では、区部は21,280人で540人、市部は3,416人で118人それぞれ前年度より増加した。(表54、統計表12-1)

表54 男女、地域、設置者別生徒数

(単位：人、%)

区 分	平成19年度	24	25	26	27	28	29	増 減 (対前年度)	構 成 比
総 数	31,054	22,563	22,185	22,233	22,068	24,038	24,696	658	100.0
(男 女 別)									
男	13,573	10,510	10,353	10,578	10,987	11,912	12,293	381	49.8
女	17,481	12,053	11,832	11,655	11,081	12,126	12,403	277	50.2
(地 域 別)									
区 部	27,335	19,263	18,999	19,037	18,866	20,740	21,280	540	86.2
市 部	3,719	3,300	3,186	3,196	3,202	3,298	3,416	118	13.8
郡 部	—	—	—	—	—	—	—	—	—
島 部	—	—	—	—	—	—	—	—	—
(設 置 者 別)									
国 立	—	—	—	—	—	—	—	—	—
公 立	—	—	—	—	—	—	—	—	—
私 立	31,054	22,563	22,185	22,233	22,068	24,038	24,696	658	100.0

(3) 課程別生徒数（上位5課程・男女別）

生徒数の多い課程（上位5課程）を男女別にみると、男は「外国人学校」の6,601人が最も多く、次いで「料理」、「学習・補習」、「はり・きゅう・あんま」、「予備校」の順となった。女は「外国人学校」の6,672人が最も多く、次いで「料理」、「デザイン」、「学習・補習」、「音楽」の順となった。

（表55、統計表12-2）

表55 男女別生徒数の多い課程（上位5課程）

（男）							
1位	外国人学校 5,733人	外国人学校 5,359人	外国人学校 5,207人	外国人学校 5,315人	外国人学校 5,669人	外国人学校 6,508人	外国人学校 6,601人
2位	予備校 2,218人	外国語 1,198人	外国語 799人	外国語 474人	料理 582人	料理 620人	料理 519人
3位	外国語 1,738人	予備校 660人	料理 232人	料理 230人	はり・きゅう・あんま 194人	はり・きゅう・あんま 184人	学習・補習 186人
4位	はり・きゅう・あんま 245人	はり・きゅう・あんま 232人	はり・きゅう・あんま 225人	はり・きゅう・あんま 221人	美術 176人	予備校 134人	はり・きゅう・あんま 174人
5位	料理 204人	料理 213人	学習・補習 206人	美術 162人	学習・補習 142人	学習・補習 91人	予備校 134人
	平成19年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度
（女）							
1位	外国人学校 5,546人	外国人学校 5,141人	外国人学校 5,144人	外国人学校 5,330人	外国人学校 5,645人	外国人学校 6,506人	外国人学校 6,672人
2位	外国語 5,200人	外国語 2,252人	外国語 1,614人	料理 1,177人	料理 1,099人	料理 1,155人	料理 990人
3位	料理 1,100人	料理 1,066人	料理 1,088人	外国語 819人	美術 312人	デザイン 203人	デザイン 217人
4位	予備校 807人	美術 433人	美術 434人	美術 382人	音楽 165人	音楽 158人	学習・補習 195人
5位	音楽 448人	音楽 350人	音楽 307人	音楽 272人	学習・補習 129人	はり・きゅう・あんま 118人	音楽 156人
	平成19年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度

注）課程の分類は、巻末の「専修学校の学科及び各種学校の課程のコード表」を参照。

(4) 教員数

- ① 教員数は3,358人で、前年度より130人増加した。10年前の平成19年度と比較すると282人減少した。
- ② 本務者・兼務者別でみると、本務者は1,938人で前年度より111人、兼務者は1,420人で前年度より19人それぞれ増加した。また、教員数に占める兼務者の割合は42.3%となった。（表56、統計表12-1）

表56 教員数

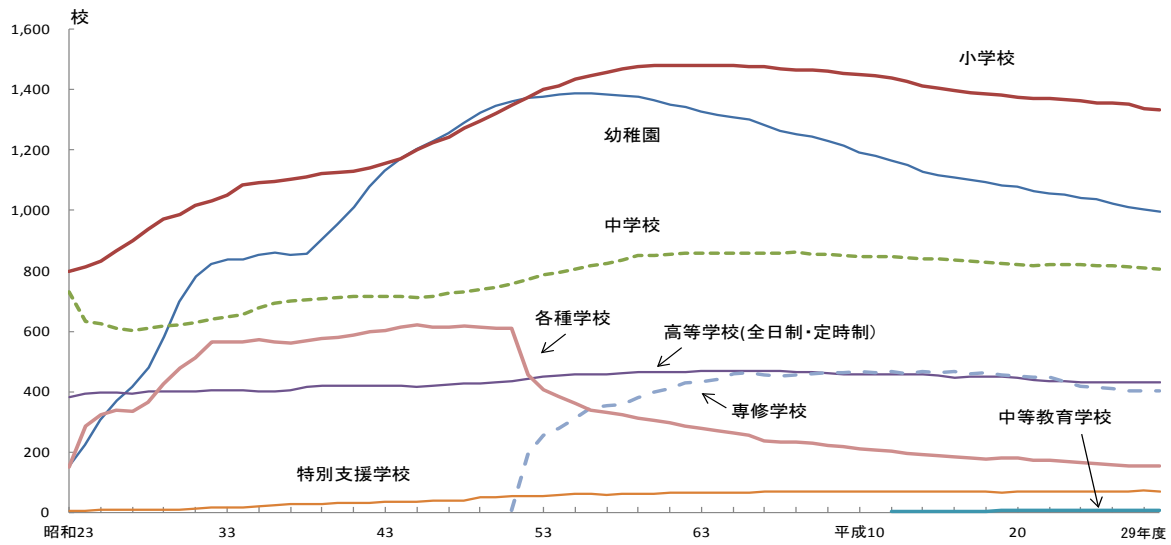
（単位：人、％）

区 分	平成19年度	24	25	26	27	28	29	増 減 (対前年度)	構 成 比
教 員 数	3,640	3,270	3,178	3,218	3,161	3,228	3,358	130	100.0
本 務 者	1,636	1,608	1,603	1,684	1,690	1,827	1,938	111	57.7
兼 務 者	2,004	1,662	1,575	1,534	1,471	1,401	1,420	19	42.3

＜参考図＞学校数、在学者数及び教員数（本務者）の推移

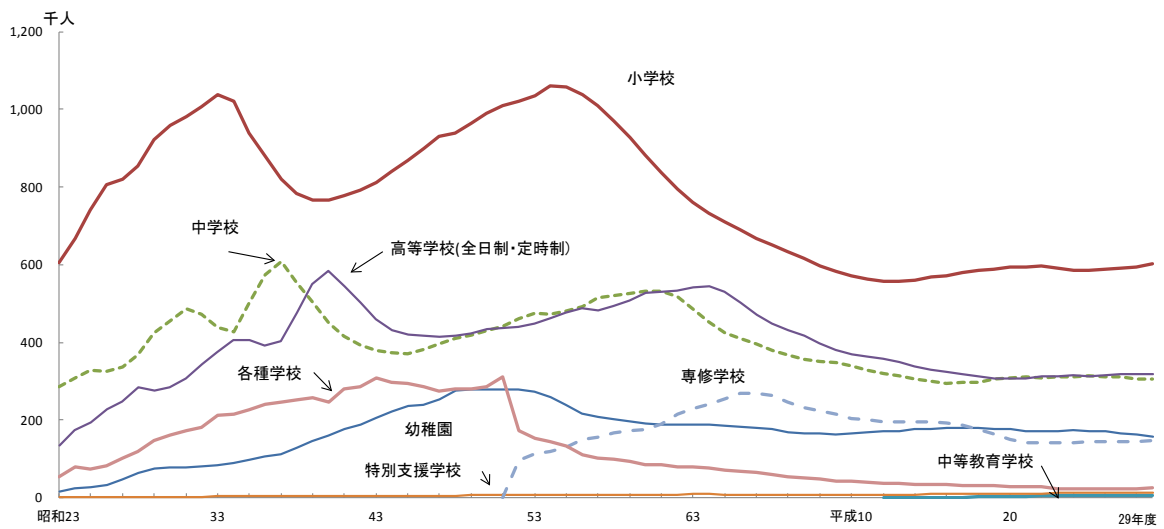
(付表 I)

参考図 1 学校数の推移（昭和23年度～平成29年度）

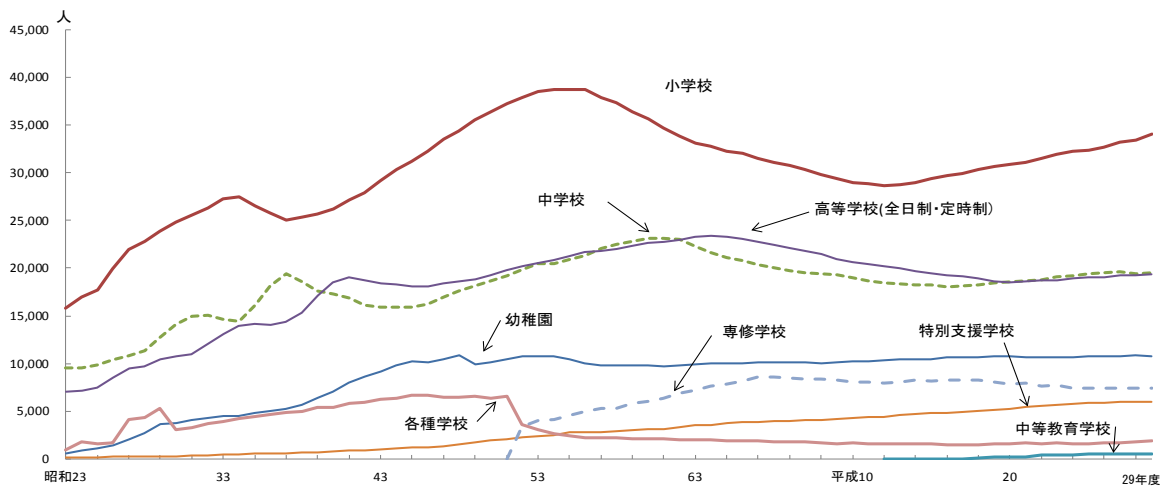


- 注1) 特別支援学校の平成18年度までは、盲・聾・養護学校の合計である。
 注2) 専修学校は昭和51年度から設置された。
 注3) 中等教育学校は平成11年度から設置された。

参考図 2 在学者数の推移（昭和23年度～平成29年度）



参考図 3 教員数（本務者）の推移（昭和23年度～平成29年度）



【卒業後の状況調査】

表57 状況別卒業生数（中学校）

（単位：人、％、ポイント）

1 中学校

（1）卒業生数

平成29年3月の中学校卒業生は103,274人で、前年度より1,269人減少した。

（表57、統計表13-1）

（2）卒業生の状況

- ① 高等学校（全日制・定時制）等への進学者は101,960人で、前年度より1,329人減少した。
- ② 高等学校（全日制・定時制）等への進学率は98.7%で、前年度より0.1ポイント低下した。
- ③ 専修学校（高等課程）への進学者は350人で、前年度より9人増加した。
- ④ 専修学校（一般課程）等への入学者は136人で、前年度より18人増加した。
- ⑤ 公共職業能力開発施設等への入学者は18人で、前年度より3人減少した。
- ⑥ 卒業生に占める就職者の割合は0.2%で、前年度と同じであった。

（表57、統計表13-1）

（3）就職状況

就職者総数は187人（就職者174人、進学者・入学者のうち就職している者13人）で、前年度より15人減少した。男女別の就職者総数では、例年男が女を上回っている。

（表57、図4、統計表13-1）

区 分	平成28年 3月	平成29年 3月	増 減 (対前年度)
総 数	104,543	103,274	△ 1,269
高等学校等進学者(A)	103,289	101,960	△ 1,329
専修学校（高等課程） 進 学 者 (B)	341	350	9
専修学校（一般課程） 等 入 学 者 (C)	118	136	18
公共職業能力開発施設 等 入 学 者 (D)	21	18	△ 3
就 職 者	186	174	△ 12
上 記 以 外 の 者	579	625	46
不 詳 ・ 死 亡	9	11	2
上記(A)～(D)のうち就 職している者（再掲）	16	13	△ 3
就 職 者 総 数	202	187	△ 15
高 等 学 校 等 進 学 率	98.8	98.7	△ 0.1
卒業生に占める就職者 の 割 合	0.2	0.2	0.0

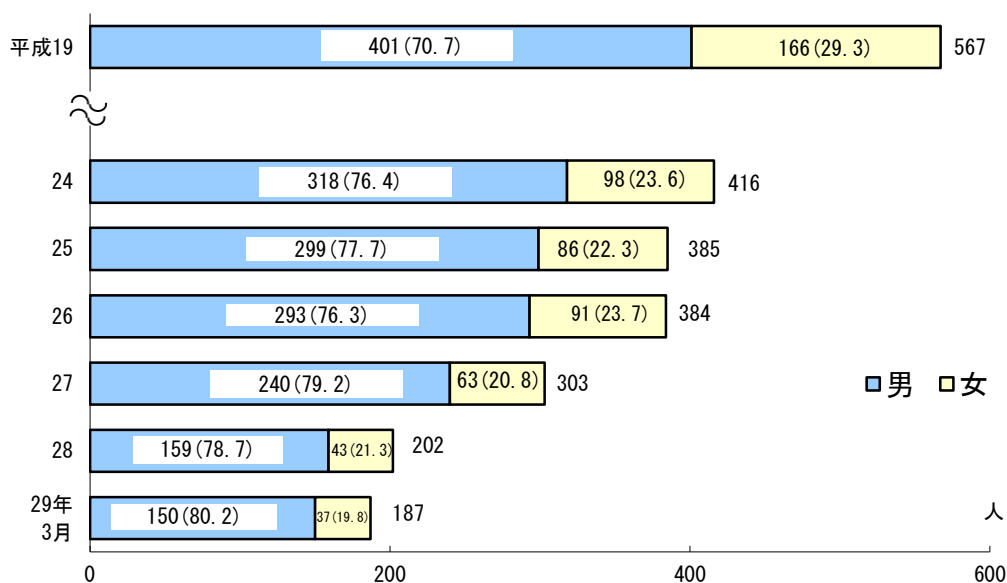
注1) 「高等学校等進学者」には、中等教育学校後期課程本科、高等学校等進学者、特別支援学校高等部への進学者を含む。

2) 「上記以外の者」とは家事手伝い、外国の高等学校等に入学した者、各項目に該当せず進路が未定の者である。

3) 「就職者総数」とは、「就職者」と「上記(A)～(D)のうち就職している者（再掲）」の合計である。

図4 男女別就職者総数の推移（中学校）

（ ）内は、構成比 %



2 義務教育学校

(1) 卒業者数

平成 28 年度に新たに創設された義務教育学校の平成 29 年 3 月の卒業者は 743 人であった。

(統計表 14-1)

(2) 卒業者の状況

- ① 高等学校（全日制・定時制）等への進学者は 740 人であった。
- ② 高等学校（全日制・定時制）等への進学率は 99.6%であった。
- ③ 専修学校（高等課程）への進学者は 0 人であった。
- ④ 専修学校（一般課程）等への入学者は 1 人であった。
- ⑤ 公共職業能力開発施設等への入学者は 0 人であった。

(統計表 14-1)

(3) 就職状況

就職者総数は 0 人であった。

(統計表 14-1)

3 高等学校（全日制・定時制）

（１）卒業生数

平成 29 年 3 月の高等学校（全日制・定時制）卒業生は 102,326 人で、前年度より 1,904 人増加した。

（表 58、統計表 15-1）

（２）卒業生の状況

- ① 大学等への進学者は 67,455 人で、前年度より 677 人増加した。
- ② 大学等への進学率は 65.9% で、前年度より 0.6 ポイント低下した。
- ③ 専修学校（専門課程）への進学者は 12,040 人で、前年度より 355 人減少した。また、進学率は 11.8% で、前年度より 0.5 ポイント低下した。
- ④ 専修学校（一般課程）等への入学者は 5,987 人で、前年度より 338 人増加した。
- ⑤ 公共職業能力開発施設等への入学者は 320 人で、前年度より 42 人増加した。
- ⑥ 卒業生に占める就職者の割合は 6.7% で前年度より 0.1 ポイント低下した。

（表 58、統計表 15-1、15-2）

表 58 状況別卒業生数（高等学校（全日制・定時制））

（単位：人、%、ポイント）

区 分	平成 28 年 3 月	平成 29 年 3 月	増 減 （対前年度）
総 数	100,422	102,326	1,904
大 学 等 進 学 者 (A)	66,778	67,455	677
う ち 大 学 学 部	64,161	65,028	867
う ち 短 期 大 学 本 科	2,532	2,340	△ 192
専 修 学 校（専 門 課 程） 進 学 者 (B)	12,395	12,040	△ 355
専 修 学 校（一 般 課 程） 等 入 学 者 (C)	5,649	5,987	338
公 共 職 業 能 力 開 発 施 設 等 入 学 者 (D)	278	320	42
就 職 者	6,838	6,840	2
一 時 的 な 仕 事 に 就 いた 者	708	612	△ 96
上 記 以 外 の 者	7,715	9,055	1,340
不 詳 ・ 死 亡	61	17	△ 44
上 記 (A) ～ (D) の うち 就 職 している 者（再 掲）	8	9	1
就 職 者 総 数	6,846	6,849	3
大 学 等 進 学 率	66.5	65.9	△ 0.6
専 修 学 校（専 門 課 程） 進 学 率	12.3	11.8	△ 0.5
卒 業 生 に 占 め る 就 職 者 の 割 合	6.8	6.7	△ 0.1
一 時 的 な 仕 事 に 就 いた 者 の 割 合	0.7	0.6	△ 0.1

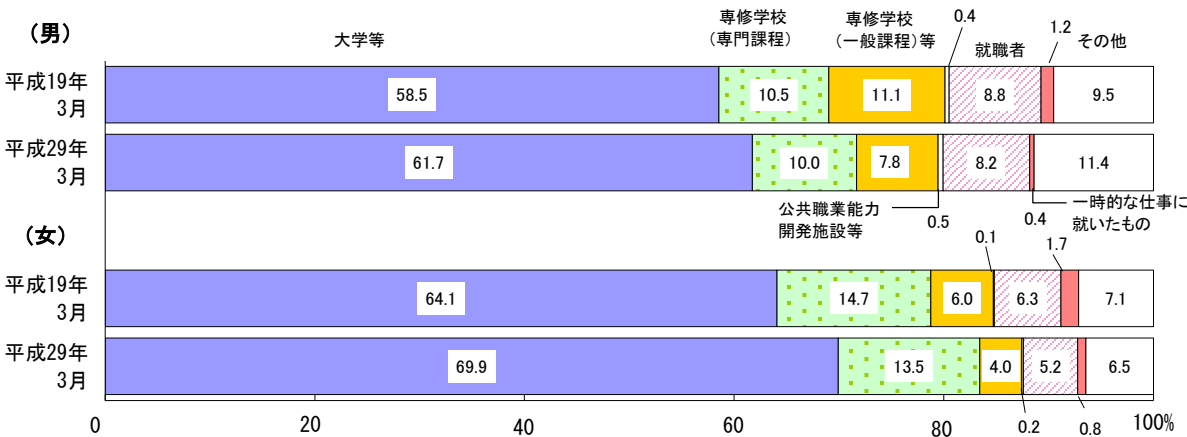
注 1) 「大学等進学者」には、大学・短大の別科、高等学校専攻科、特別支援学校高等部専攻科への進学者を含む。
 2) 「上記以外の者」とは家事手伝い、外国の大学等に入学した者、各項目に該当せず進路が未定の者である。
 3) 「就職者総数」とは、「就職者」と「上記(A)～(D)のうち就職している者（再掲）」の合計である。

（３）状況別卒業生の割合（10 年前との比較）

状況別卒業生の割合を 10 年前の平成 19 年度と比較した場合、大学等への進学者の割合が男女ともに上昇した。

（図 5、統計表 15-1）

図 5 状況別卒業生の割合（10 年前との比較）



注）「就職者」には、進学しながら就職している者を含まない。

(4) 就職状況

- ① 就職者総数は6,849人（就職者6,840人、進学者・入学者のうち就職している者9人）で前年度より3人増加した。男女別では、男は4,128人、女は2,721人となった。
- ② 卒業者に占める就職者の割合は6.7%で前年度より0.1ポイント低下した。男女別では、男は8.3%、女は5.2%となった。
- ③ 職業別就職者総数は、「生産工程従事者」が1,227人で就職者全体の17.9%と最も多く、次いで「販売従事者」が1,123人、「サービス職業従事者」が1,094人、「事務従事者」が937人の順となった。
- ④ 産業別就職者総数は、「製造業」が1,322人で就職者全体の19.3%と最も多く、次いで「卸売業、小売業」が1,164人、「運輸業、郵便業」が798人の順となった。

（表 58、図 6、7、統計表 15-1、15-7、15-9）

図6 職業別就職者総数(平成29年3月)

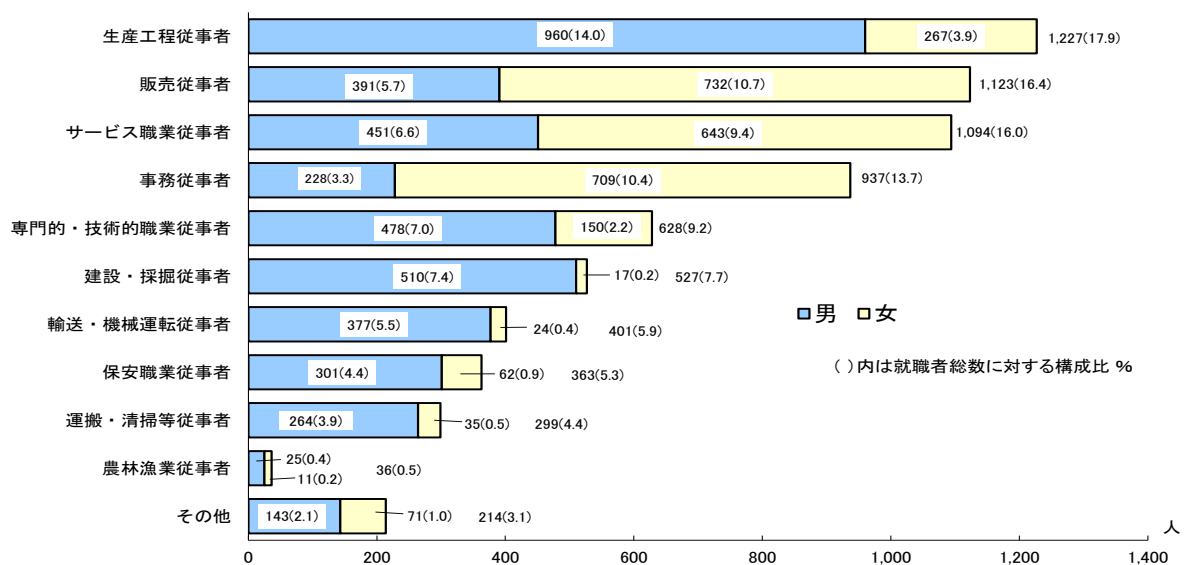
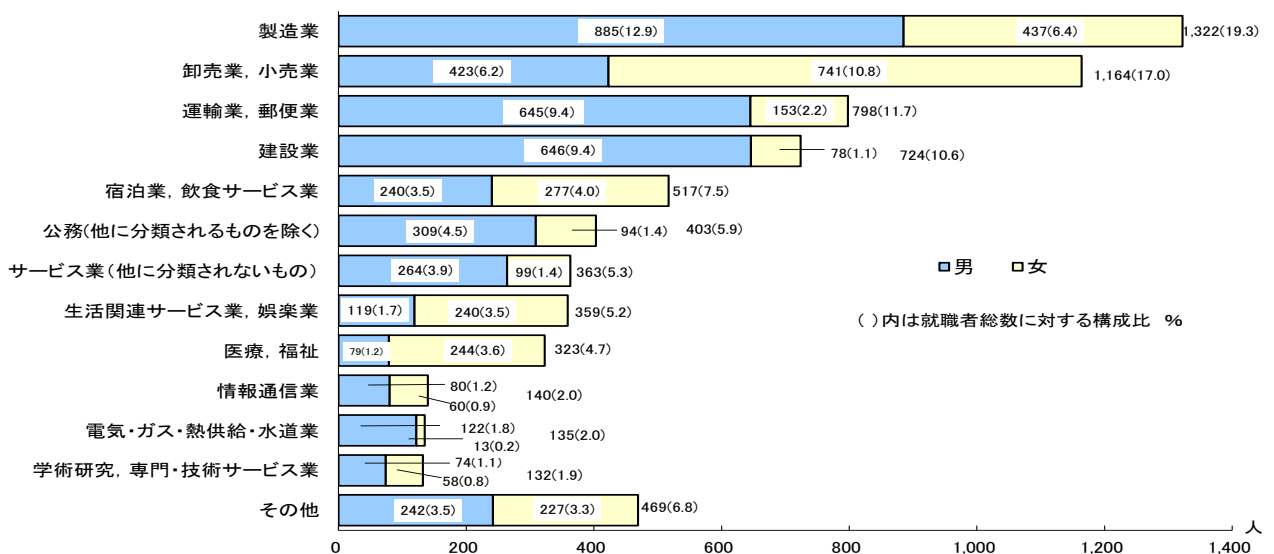


図7 産業別就職者総数(平成29年3月)



注) 「その他」には、農業、林業、漁業、鉱業、採石業、砂利採取業、金融業、保険業、不動産業、物品賃貸業、教育、学習支援業、複合サービス事業、左記以外のものを含む。

4 中等教育学校

(1) 前期課程の卒業者数

平成 29 年 3 月の中等教育学校前期課程の卒業者は 1,183 人で、前年度より 1 人減少した。

(表 59、統計表 17-1)

(2) 前期課程の卒業者の状況

① 高等学校（全日制・定時制）等への進学者は 1,182 人で、前年度より 1 人減少した。

② 高等学校（全日制・定時制）等への進学率は 99.9%で、前年度と同じであった。

(表 59、統計表 17-1)

(3) 前期課程の就職状況

就職者総数は 0 人であった。

(表 59、統計表 17-1)

表59 前期課程の状況別卒業者数（中等教育学校）

(単位：人、%、ポイント)

区 分	平成28年 3月	平成29年 3月	増 減 (対前年度)
総 数	1,184	1,183	△ 1
高等学校等進学者(A)	1,183	1,182	△ 1
専修学校（高等課程） 進 学 者 (B)	—	—	—
専修学校（一般課程） 等 入 学 者 (C)	—	—	—
公共職業能力開発施設 等 入 学 者 (D)	—	—	—
就 職 者	—	—	—
上 記 以 外 の 者	1	1	0
不 詳 ・ 死 亡	—	—	—
上記(A)～(D)のうち就 職している者（再掲）	—	—	—
就 職 者 総 数	—	—	—
高 等 学 校 等 進 学 率	99.9	99.9	0.0
卒業者に占める就職者 の 割 合	—	—	—

注1) 「高等学校等進学者」には、中等教育学校後期課程本科、高等専門学校、特別支援学校高等部への進学者を含む。

2) 「上記以外の者」とは家事手伝い、外国の高等学校等に入学した者、各項目に該当せず進路が未定の者である。

3) 「就職者総数」とは、「就職者」と「上記(A)～(D)のうち就職している者（再掲）」の合計である。

（４）後期課程の卒業生数

平成 29 年 3 月の中等教育学校後期課程の卒業生は 1,136 人で、前年度と同数であった。

（表 60、統計表 17-2）

（５）後期課程の卒業生の状況

- ① 大学等への進学者は 910 人で、前年度より 18 人減少した。
- ② 大学等への進学率は 80.1%で、前年度より 1.6 ポイント低下した。
- ③ 専修学校（専門課程）への進学者は 42 人で、前年度より 6 人増加した。また、進学率は 3.7%で、前年度より 0.5 ポイント上昇した。
- ④ 専修学校（一般課程）等への入学者は 133 人で、前年度より 10 人減少した。
- ⑤ 公共職業能力開発施設等への入学者は 0 人で、前年度と同数であった。
- ⑥ 卒業生に占める就職者の割合は 0.3%で、前年度より 0.1 ポイント低下した。

（表 60、統計表 17-2）

（６）後期課程の就職状況

就職者総数は 3 人（就職者 2 人、進学者・入学者のうち就職している者 1 人）で、前年度より 2 人減少した。

（表 60、図 8、統計表 17-2）

表 60 後期課程の状況別卒業生数（中等教育学校）

（単位：人、％、ポイント）			
区 分	平成 28 年 3 月	平成 29 年 3 月	増 減 （対前年度）
総 数	1,136	1,136	0
大 学 等 進 学 者（A）	928	910	△ 18
う ち 大 学 学 部	923	903	△ 20
う ち 短 期 大 学 本 科	4	7	3
専 修 学 校（専 門 課 程） 進 学 者（B）	36	42	6
専 修 学 校（一 般 課 程） 等 入 学 者（C）	143	133	△ 10
公 共 職 業 能 力 開 発 施 設 等 入 学 者（D）	—	—	—
就 職 者	5	2	△ 3
一 時 的 な 仕 事 に 就 いた 者	—	—	—
上 記 以 外 の 者	24	49	25
不 詳 ・ 死 亡	—	—	—
上 記（A）～（D）の うち 就 職 して いる 者（再 掲）	—	1	1
就 職 者 総 数	5	3	△ 2
大 学 等 進 学 率	81.7	80.1	△ 1.6
専 修 学 校（専 門 課 程） 進 学 率	3.2	3.7	0.5
卒 業 生 に 占 め る 就 職 者 の 割 合	0.4	0.3	△ 0.1
一 時 的 な 仕 事 に 就 いた 者 の 割 合	—	—	—

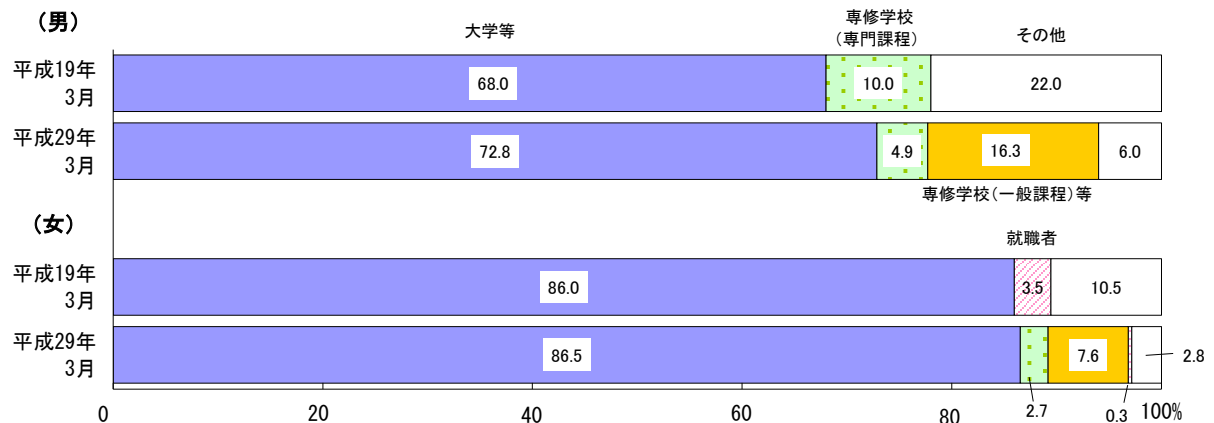
注 1) 「大学等進学者」には、大学・短大の別科、高等学校専攻科、特別支援学校高等部専攻科への進学者を含む。
2) 「上記以外の者」とは家事手伝い、外国の大学等に入学した者、各項目に該当せず進路が未定の者である。
3) 「就職者総数」とは、「就職者」と「上記（A）～（D）のうち就職している者（再掲）」の合計である。

（７）後期課程の状況別卒業生の割合（10 年前との比較）

後期課程の状況別卒業生の割合を 10 年前の平成 19 年度と比較した場合、大学等への進学者の割合が男女ともに上昇した。

（図 8、統計表 17-2）

図 8 後期課程の状況別卒業生の割合（10 年前との比較）



注) 「就職者」には、進学しながら就職している者を含まない。